

26 佐 総 審 第 号
平成 26 年 10 月 日

佐久市長 柳田 清二 様

佐久市総合計画審議会
会長 檜山 高士

第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について（答申案）

平成 25 年 8 月 5 日付け 25 佐企第 52 号で諮問のありました第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について、平成 25 年度における各施策の進行状況に対する評価等を本審議会でも慎重に審議を重ねた結果、別紙のとおりまとめましたので答申します。

なお、市民目線又は専門的な見地から、多くの意見が出されましたので、今後の各施策の取組及びその進行管理に反映し、市民福祉の向上と行政の効率化のため、より一層の努力をされることを期待します。

平成25年度 第一次佐久市総合計画
後期基本計画の進行管理に関する答申書
(案)

平成26年10月
佐久市総合計画審議会

1 経緯

佐久市総合計画審議会（以下「審議会」という。）は、第一次総合計画後期基本計画（以下「後期基本計画」という。）の策定に当たり、市に対し、計画内容の進捗状況を随時把握し、市民に公表するようにとの答申を行った。

これを受け、市長から、審議会に対し、後期基本計画についての進行管理に関する諮問があった（平成25年8月5日付け25佐企第52号）。

本答申書は、当該諮問に対する審議会の評価結果及び審議内容について報告するとともに、市に対し、各施策の推進及び進行管理の方法の改善により一層の努力を求めるものである。

2 審議事項

第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について

3 審議経過

開催日	会議名	審議内容等
平成26年8月29日（金）	第1回全体会	変更委員委嘱、第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理についての進め方の確認、部会の委員構成の確認
	第1回部会	部会長互選（第2部会）、副部会長互選（第1部会）、各施策において掲げられた「目標」の平成25年度の達成状況に対する結果分析及び今後の取組方針並びに「チャレンジ」の平成25年度の取組内容及び今後の取組方針に対する妥当性評価の実施
9月17日（水）	第2回部会 （第1・第2部会）	各施策において掲げられた「目標」の平成25年度の達成状況に対する結果分析及び今後の取組方針並びに「チャレンジ」の平成25年度の取組内容及び今後の取組方針に対する妥当性評価の実施
9月24日（水）	第2回部会 （第3部会）	
10月23日（木）	第2回全体会	部会報告、答申内容の確認

4 審議方法

（1）評価方法

第一次佐久市総合計画後期基本計画の施策ごとに掲げられた「目標」及び「チャレンジ」に関し、「目標」にあつては平成25年度の実績値に対する結果分析とそれを受けての今後の取組方針について、また、「チャレンジ」にあつては平成25年度の取組内容と今後の取組方針について、項目ごとに概要説明を受け、当該結果分析若しくは取組内容又は今後の取組方針が、それぞれの「目標」及び

「チャレンジ」の達成に向け、妥当であるか審議会の立場から評価を実施した。

(2) 部会審議

今回の評価に当たっては、市の全施策を対象としていることから、後期基本計画の章に応じ3つの部会を設置した。各部会においては、担当章に該当する施策に係る「目標」及び「チャレンジ」の進行状況について、部会としての評価をまとめた。また、市の取組状況等について、必要により内容の修正を求めるなど、市民に公表する際に市の取組状況がより分かりやすいよう配慮することとした。

(3) 全体審議

部会ごとの評価結果をもとに全体会議において審議を行い、審議会としての評価をまとめた。

5 審議の結果

(1) 「目標」及び「チャレンジ」の進行管理について

それぞれの「目標」及び「チャレンジ」の進行状況に対する意見や提案等は、別紙「第一次総合計画後期基本計画「目標」の進行状況（まとめ）」及び「第一次総合計画後期基本計画「チャレンジ!!」の進行状況（まとめ）」に特記事項として記したため、今後の施策展開及び進行管理に生かしていただきたい。

(2) 各種資料の作成方法及び評価方法について

平成25年度の「目標」及び「チャレンジ」の進行評価のために審議会に提供された各種資料、評価の方法については、別紙「評価の仕組み及び資料の作り方について」のとおりであるので、より適正な評価を行えるよう改善願いたい。

(3) まとめ

今後も、第一次総合計画後期基本計画の適切な進行管理と着実な施策展開により、市民一人ひとりが描く「佐久らしさ」を追求し、将来の佐久市が全ての市民にとって魅力的であり続けることができるよう強く望む。